News Release

株式会社山陰合同銀行
〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
https://www.gogin.co.jp

2026 年 10 月 13 日

ごうぎん SDGs 私募債（教育機関寄贈）の発行に係る贈呈式の開催

～境港支店取引先 6 社と連名で境港総合技術高等学校へＥＶ自動車を寄贈～

ごうぎんは、下記の 6 社が発行した私募債を全額引き受けいたしました。

本私募債※は、発行金額の一部を教育機関等に贈呈するスキームです。このたび贈呈式を開催し、私募債発行企業 6 社と当行の連名にて、**鳥取県立境港総合技術高等学校へＥＶ自動車を贈呈しました**のでお知らせいたします。

※ごうぎんSDGs私募債（教育機関寄贈）
地域の将来を担う子どもたちを応援するために、教育機関に寄贈を行う私募債。
私募債発行金額の 0.2%を上限に教育機関で使用するスポーツ用品、備品などを発行企業様と当行との連名で寄贈する。

記

１．企業・学校・銀行が三位一体で地域の未来を創る「キッチンカー牽引用ＥＶ自動車プロジェクト」

（１）背景

2024 年度に当行境港支店が「キッチンカープロジェクト」を立ち上げ、寄贈型私募債発行企業 13 社と連携して境港総合技術高等学校へキッチンカーを寄贈しました。このキッチンカーを牽引するための自動車を「ＥＶ（電気自動車）」へアップグレードできないかと、学校から当行境港支店へ相談がありました。

（２）キッチンカー牽引用ＥＶ自動車プロジェクト

起点	当行境港支店による「キッチンカー牽引用ＥＶ自動車プロジェクト」の立ち上げ
↓	寄贈型私募債を利用した取引先企業へ共同での寄贈を呼びかけ
↓	多くの地元企業から共感をいただく
↓	2025 年 12 月から 2026 年 8 月にかけて寄贈型私募債を利用した取引先のうち 6 社の賛同を得て、寄贈額がＥＶ自動車購入可能となる目標金額 160 万円に到達
本件	ＥＶ自動車と充電設備等を寄贈

未来を創るこの取り組みにご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。

寄贈したＥＶ自動車は、キッチンカーの牽引に使用されるほか、機械科の自動車整備類型の実習等にも活用される予定で、「未来の技術者」の育成、また、環境に配慮した「SDGs 時代の移動販売」の実践により、生徒たちの「持続可能なビジネスモデル」を学ぶ機会としてご活用いただきます。

（次ページへ続く）

２．贈呈式

〔贈呈式の様子〕



■贈呈式の概要

１．開催日、場所	2026年10月13日（火）、鳥取県立境港総合技術高等学校
２．出席者（敬称略）	鳥取県立境港総合技術高等学校　校長　新田　真也 私募債発行企業　６社 当行　常務執行役員 米子営業本部長　高橋 一成
３．寄贈品	・ＥＶ自動車　１台 ・充電設備等　一式

■「ごうぎん SDGs 私募債（寄贈型）」発行企業一覧　　※社名の五十音順で掲載

私募債発行企業名	代表者	所在地
株式会社アート建工	代表取締役 魚谷　宗司	鳥取県米子市両三柳 255 番地 8
株式会社井ゲタ竹内	代表取締役社長 竹内　隆一郎	鳥取県境港市昭和町 12-10
境港センター冷蔵株式会社	代表取締役 森脇　良文	鳥取県境港市昭和町 12-4
大幸株式会社	代表取締役 森脇　哲雄	鳥取県境港市昭和町 12-41
有限会社中西一郎商店	代表取締役 中西　健一郎	鳥取県境港市中町 26
株式会社ＮＩＰＰＯ’Ｓ	代表取締役 竹之内　学	島根県松江市八束町江島 1128-52

以　上

ごうぎんグループは、国連の定めた持続可能な開発目標（ＳＤＧｓ）の趣旨に賛同し、
地域の課題解決に取り組むことで、持続可能な地域社会の実現を目指します。
※ＳＤＧｓ(Sustainable Development Goals の略）：2015 年 9 月の総会決議で国連加盟国が採択した、
2030 年までに達成を目指す 17 の持続可能な開発目標と、これを達成するための 169 のターゲットのこと。